



サンオーレ そではま海水場

青い海と白い砂浜のコントラストが美しい。公園も併設で、海水浴以外にも地域の憩いの場として親しまれている。

P.129



気仙沼市 魚市場

メカジキやカツオなどが水揚げされる気仙沼魚市場。2階の展示施設も好評だ。

P.130

12 気仙沼・南三陸

三陸エリア



気仙沼湾横断橋

三陸沿岸道路の気仙沼ICと浦島大島ICをつなぐ「気仙沼湾横断橋」が2021年3月に開通。

P.128



南三陸 さんさん商店街

建築家・隈研吾氏が監修した建物に、飲食店やお土産屋など28店が軒を連ねる。

P.132



南三陸キラキラ丼

地元産の海鮮をふんだんに使った、見た目も豪華なキラキラ丼。季節の旬によって四種類のどんぶりが楽しめる。

P.134



三陸エリア

気仙沼・南三陸

折石

複雑な海岸美が特徴的なリアス海岸にある折石は、三陸復興国立公園を代表する景観の一つ。

P.128

気仙沼大島

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

自然

「緑の真珠」と呼ばれるジオサイト

気仙沼大島は「緑の真珠」と呼ばれる。2019年4月には本州と気仙沼大島を結ぶ待望の橋が開通。気仙沼の新たなランドマークとなっている。

[☎ 170P参照](#)

[☎ 0226-28-3000](#) (気仙沼大島観光協会)



気仙沼湾クルージング

気仙沼湾と大島周辺を中心に遊覧する船会社では、「気仙沼クルージング」や「気仙沼湾ナイトクルーズ」を実施。ウミネコの出迎えを受けながら、リアス海岸や気仙沼港、大島を洋上から眺望できる。東日本最大のアーチ橋・気仙沼大島大橋も真下から見上げられる。

★要確認 [☎ 0226-23-3315](#) (大島汽船株式会社)



休暇村気仙沼大島

田中浜を見下ろす丘の上に建つ「本館」のほか、キャンプ場もある。遊歩道も整備されており、潮騒を聞きながらの散策におすすめ。近くには鳴砂で有名な十八鳴浜がある。

[☎ 1泊2食付き宿泊2名1室1名9720円〜](#)

[☎ 170P参照](#) [☎ 0226-28-2626](#)



十八鳴浜

歩くと「クックッ」と砂が音を立てることから9+9=18で「十八鳴浜」と名づけられたといわれている国の天然記念物。「三陸ジオパーク」のジオサイトとして認定されている。

[☎ 170P参照](#)

[☎ 0226-28-3000](#) (気仙沼大島観光協会)



気仙沼大島ウェルカム・ターミナル

大島の玄関口である浦の浜湾に位置する「気仙沼大島ウェルカム・ターミナル」は、旬の海産物や農産物が並び販売スペースでお土産を購入することができます。また、施設内には、浦の浜湾を眺めながら寛げるテラス席、イベントなどにも利用できる多目的スペースなどがあります。

[☎ 気仙沼市浦の浜151-2外](#) [☎ 4〜9月:9〜17時、10〜3月:9〜16時](#)※販売スペース9〜16時 [☎ 水曜休](#) [☎ 約90台](#) [☎ 170P参照](#) [☎ 0226-28-9253](#)



道の駅 大谷海岸

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

レジャー・ショッピング

海と生きる。港町の道の駅

海を見渡す国道45号沿いに令和3年3月に新たにオープンした気仙沼の海産物や野菜、加工品が豊富に並んだ道の駅。港町ならではの、地場の新鮮な魚介を使用した定食や丼は絶品。

[☎ 9〜18時](#) [☎ 無休](#) [☎ 90台](#) [☎ 170P参照](#)

[☎ 0226-44-3180](#)



気仙沼湾横断橋 (かなえおおはし)

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

レジャー・ショッピング

気仙沼の新たなランドマーク

シンボルの逆Y字の主塔が気仙沼湾に浮かび上がる姿はまさにフォトジェニック。夜間のライトアップも魅力的です。愛称は「かなえおおはし」。

[☎ 気仙沼市小々汐1](#) [☎ 170P参照](#)

[☎ 0226-22-4560](#)

(気仙沼観光コンベンション協会)



おおがま はんぞう

巨釜・半造

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

自然

三陸を代表する奇観

唐桑半島中央東側に位置する巨釜・半造は、三陸復興国立公園を代表する景勝地。大理石の石柱「折石」をはじめ、「トンネル岩」や「潮吹岩」など、奇岩、怪石が連続する。豪快な海岸美と眼下に広がる男性的な景観は圧巻だ。

[☎ 169P参照](#)

[☎ 0226-32-3029](#) (唐桑町観光協会)



唐桑半島ビジターセンター&津波体験館

御崎地内にある展示施設で、東日本大震災の被災状況を示す写真展示コーナーもある。併設の津波体験館は、日本で最初につくられた津波疑似体験館。新しい映像では東日本大震災の映像も組み込まれ、防災教育を重視した内容となっている。

[☎ 8時30分〜16時30分](#) [☎ 火曜休](#) (祝日の場合は開館)、祝日の翌日休 (土・日曜の場合は開館)。GW、夏休み期間は無休 [☎ 無料](#) (津波体験館は380円) [☎ 普30台・大5台](#) [☎ 169P参照](#) [☎ 0226-32-3029](#)

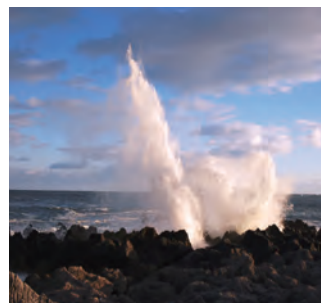


岩井崎

気仙沼の階上地区にある岩井崎は、「三陸ジオパーク」のジオサイトに認定されている。長い年月をかけて海水によってガザガザに浸食された石灰質の潮吹岩では、岩の割れ目から潮が吹き上がる光景が見られる。また、津波によって被害を受けた松の一部が奇跡的に残り、天へ昇ろうとする龍のような姿に見えることから名付けられた「龍の松」がある。

[☎ 30台](#) [☎ 170P参照](#)

[☎ 0226-27-5410](#) (気仙沼市階上観光協会)



津波石

唐桑半島の神の倉地区には、東日本大震災の大津波によって海底から波打ち際に打ち上げられた直径約5メートルもの巨大石がある。石はいずれも高さ3m以上で津波の威力を直に目で確認でき手で触れることができる貴重な震災遺構だ。

[☎ 169P参照](#)

[☎ 0226-32-3029](#) (唐桑町観光協会)



気仙沼お魚いちば

気仙沼市

食べる

うまい!三陸の幸が並ぶ海鮮市場

気仙沼港で水揚げされる三陸沖で獲れた「サンマ」、「カツオ」、「メカジキ」など、四季折々の海産物が一年を通じて店内に並び。また三陸の新鮮な魚を使った魚介類の商品も多数取り揃えており、気仙沼名物フカヒレを使った「ふかひれ濃縮スープ」や、農林水産祭天皇賞を受賞した「あぶりさんま」はお土産品として人気がありオススメ。施設内にある食事処では三陸でしか味わえない海鮮丼や定食などがその場で堪能できるのも嬉しい。



DATA

★通年 [☎ 8〜18時](#) (11〜3月は〜17時30分)。レストランは10〜21時 (LO20時30分)。温泉利用は12〜16時、19〜22時 (受付は1時間前まで) [☎ 無休](#) [☎ 800円](#) [☎ 100台](#) [☎ JR気仙沼駅から徒歩約20分](#) [☎ 0226-29-6233](#)



小田の浜海水浴場

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

透明度の高い海で海水浴

気仙沼大島の東側に広がる遠浅の美しい海水浴場。透明度の高い澄んだ海で快適な海水浴が楽しめる人気スポット。環境省選定の「快水浴場百選」において特選(全国第2位)に選ばれている。

📍 170P参照

☎ 0226-28-3000 (気仙沼大島観光協会)



大谷海水浴場

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

2021年に復活した海水浴場

ハマナスが咲き誇り、遠浅で静かな波が打ち寄せる砂浜で、JRの駅が日本一近い海水浴場としても有名で家族連れで賑わっていた大谷海水浴場。東日本大震災で砂浜の多くが失われてしまいましたが、道の駅「大谷海岸」の復活と合わせ、2021年夏にオープンした。

📍 170P参照

☎ 0226-44-3180 (本吉町観光協会)



お伊勢浜海水浴場

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

2022年夏に復活する海水浴場

砂浜に穏やかに打ち寄せる波、水面を染める朝日や夕日が美しいビュースポットとして知られていたお伊勢浜海水浴場。東日本大震災で大きな被害を受け、砂浜の多くが流出してしまいましたが、このほど砂浜が再生され、2022年夏にオープン予定。

📍 170P参照

☎ 0226-27-5410 (気仙沼市階上観光協会)



サンオーレそではま海水浴場

南三陸町 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

ファミリーに人気の海水浴場

「サンオーレ」の名称は砂浜の全長300m(サン・オー・レ)に由来。人工の砂浜が美しく、波も穏やかなので子ども連れにもおすすめ。海の家や無料のシャワーも備えられている。

📍 無料 📍 500台 📍 170P参照

☎ 0226-46-1385 (南三陸町商工観光課)



気仙沼「海の市」

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング



ショッピング、グルメ、学び

気仙沼港に面し、魚市場と見学デッキでつながった絶好のポジションにある。1階は海産物のショッピングフロア、飲食店舗、氷の水族館。2階は気仙沼シャークミュージアムと気仙沼市観光サービスセンターのフロアとなっている。

📍 物販店は8～17時(5～9月は～18時) 📍 不定休 📍 113台 📍 169P参照

☎ 0226-24-5755 (気仙沼産業センター)

シャークミュージアム

2階のシャークミュージアムは、展示スペースとして「シャーク」ゾーンのほかに、「絆」「震災の記憶」「海と生きる」のゾーンがある。シャークゾーンでは最新映像技術プロジェクションマッピングで、全長4mの巨大ジンベエザメの模型のボディに映し出される模様やサメたちの姿が見られる。

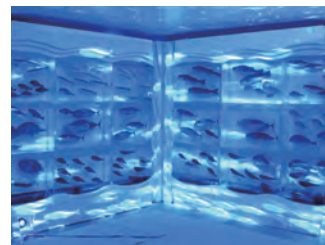
📍 9～17時(入館は～16時30分)(5～9月は9時～18時、入館は～17時) 📍 不定休 📍 大人500円 📍 169P参照



氷の水族館

マイナス20度の館内に、気仙沼港で水揚げされるカツオやサンマなど約600匹の魚を展示している。プロジェクションマッピングの演出が幻想的。

📍 9～17時(5～9月は～18時) 📍 500円 📍 169P参照 ☎ 0226-24-5755



Oshima Paddle Club

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

SUPを操り大島の自然を体感!

気仙沼大島の小田の浜ビーチで開催される初心者向け体験コースが好評。また、レベルに合わせたショートクルーズや大島の無人島を目指す無人島クルーズコース、大島大橋の下を通る橋の下クルーズコースなど、3つのコースがそろる。

★5～10月末頃 📍 9時～13時 📍 不定休 📍 1名6,000円～、別途ウエットスーツレンタル1,000円

📍 169P参照 ☎ 090-4310-7433 (小野寺)



南三陸温泉

南三陸ホテル観洋公式

「観洋ちゃんねる」

好評配信中!

絶景

絶品ご当地グルメ!

南三陸キラキラいくら丼

2009年に当ホテルが町おこしとして発案した南三陸のA級グルメ!

南三陸 ホテル観洋 TEL.0226-46-2442(代)
〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町志津川黒崎99-17
<https://www.mkanyo.jp> ホテル観洋 検索

宿泊者限定

【仙台⇄南三陸⇄気仙沼】

往復シャトルバス

気仙沼便運行開始!

※往復とも要予約

■当日仙台駅出発

仙台駅13:30発⇄

⇄南三陸経由15:20頃⇄

⇄気仙沼到着16:00頃

■翌日気仙沼出発

気仙沼プラザホテル9:10発⇄

⇄気仙沼ホテル観洋9:15発⇄

⇄南三陸ホテル観洋10:15発⇄仙台駅12:00頃

社内換気システム搭載のバスを運行しています

サンマリン

気仙沼 ホテル観洋

TEL.0226-24-1200 〒988-0021 宮城県気仙沼市港町4-19

姉妹館

気仙沼 プラザホテル

TEL.0226-23-1313 〒988-0014 宮城県気仙沼市柏崎1-1

気仙沼湾

気仙沼市 **MAP P.119**

歴史・文化

良港をもつリアス海岸の湾

唐桑半島と岩井崎に囲まれた湾で、中央には大島がある。湾奥の気仙沼港は、カツオやサンマ、サメの水揚げ量が日本有数。カキやワカメ、ホヤの養殖も行われている。

☎ 169P参照 ☎ 0226-22-4560 (気仙沼観光コンベンション協会)



野杜海

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

フェリー発着場の向いにできた商業施設

気仙沼大島の浦の浜地区に新たに整備されたのが観光商業施設「野杜海」だ。カフェダイニング、鮮魚店、ラーメン店、郷土料理の店など、5店舗がオープン。かつての港を見下ろすように造られた防潮堤の上にあり、ロケーションも抜群。

☎ 170P参照

☎ 090-6626-0853 (合同会社野杜海)



安波山

気仙沼市 **MAP P.119**

自然

気仙沼湾を一望

標高239m。気仙沼市役所の背後にあり、港まち気仙沼の市民憩いの山。5合目の駐車場から徒歩で約10分で展望台付近まで登ることができ、気仙沼湾から大島までを一望できる。

📄 20台 ☎ 169P参照 ☎ 0226-22-4560 (気仙沼観光コンベンション協会)



気仙沼お魚いちば

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

三陸復興の最前線に立つ

気仙沼特産フカヒレをはじめとする加工品、気仙沼魚市場に水揚げされる魚介など、多彩な水産物が並び、併設されたレストランで食事をすることができます。

★通年 ☎ 8～18時(10～4月は17時30分)。レストランは10～21時(L.O.20時30分)。(受付は1時間前まで) ☎ 無休 📄 100台

☎ 169P参照 ☎ 0226-29-6233



気仙沼温泉
気仙沼プラザホテル

988-0014 宮城県気仙沼市柏崎1-1
TEL 0226-23-1313
http://www.kanyo.co.jp
https://www.facebook.com/kesenuma.plaza

復興かき小屋 唐桑番屋

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

海を見ながらカキを頬張ろう

気仙沼市唐桑町の鮎立地区にあるかき小屋。被災を乗り越えた養殖業者が手塩にかけて育てた、気仙沼産のカキやホタテが味わえる。夏季限定でうに丼を提供。

★10月初め～5月末の土・日曜、祝日のみ営業(平日は15名以上で対応可。要予約) ☎ 11～14時 ☎ カキセット、ホタテミックスセットともに1,500円 ☎ 169P参照 ☎ 080-8205-4186



たつがねさん

田束山

南三陸町・気仙沼市 **MAP P.119**

自然

太平洋を一望するツツジの名所

山岳信仰の霊山として知られ、奥州藤原氏ともゆかりがあるとされる。標高512mの山頂付近まで車で行くことができ、三陸海岸を一望できる。5月中旬～下旬にはツツジが咲き誇る花の名所でもある。

★散策自由 📄 100台 ☎ 170P参照 ☎ 0226-47-2550 (南三陸町観光協会)、0226-22-4560 (気仙沼観光コンベンション協会)



とくせんじょうざん

徳仙丈山

気仙沼市 **MAP P.119**

自然

日本最大級のツツジの群生地

徳仙丈山は、全国屈指のツツジの名所。満開を迎える5月中旬～下旬には山全体がツツジ色に染まる。

★散策自由 ☎ 170P参照

☎ 0226-22-4560

(気仙沼観光コンベンション協会)



モーランド・本吉

気仙沼市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

動物とふれあい、乳製品づくりを体験

広大で緑豊かな放牧場で、ウサギやポニーなどの動物と触れ合うことができ、体験施設ではアイスクリームやバター、ソーセージなどの手作り体験が楽しめる。パーベキューでお腹いっぱいになった後は123mの長いローラー滑り台で遊んだりすることができる。体験は要予約。

★3月中旬～11月末日(休みは要問合せ、体験は12月～3月中旬でも予約があれば可) ☎ 9～16時 ☎ 170P参照

☎ 0226-43-2468 (農事組合法人モーランド)



気仙沼温泉
気仙沼ホテル観洋

988-0021 宮城県気仙沼市港町4-19
TEL 0226-24-1200
http://www.kanyo.co.jp
https://www.facebook.com/sanmarinkanyo

岩井崎塩づくり体験館

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

出来上がった塩をおみやげに

岩井崎は、かつて、仙台藩御塩場として塩づくりが行われていた、歴史ある場所である。昔の塩づくりについて学びながら、海水を使ったミネラル豊富な自然塩を作る体験ができる。

[9～16時](#) [※](#) 不定休 [※](#) 170P参照

[0226-27-5410](#) (気仙沼市海上観光協会)



リアス・アーク美術館

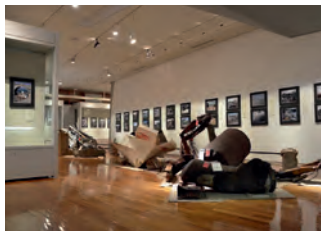
気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

震災関係展示室もオープン

「地域の文化を未来に伝える方舟(はこぶね)」として建てられた美術館。常設展示は、東北・北海道の作家や気仙沼・本吉地域と関わりが深い美術家の作品を展示する「美術常設展示」と、地域の民俗資料を「食」をキーワードに紹介する「方舟日記」と、「東日本大震災の記録と津波の災害史」がある。

[9時30分～17時](#) (入館は～16時30分) [※](#) 月・火曜、祝日の翌日休(土・日曜を除く)、及びメンテナンス日 [※](#) 500円 [P](#) 普通車37台、大型車5台 [※](#) 170P参照 [0226-24-1611](#)



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

震災の記憶と教訓を伝える“目に見える証”

東日本大震災の津波により大きな被害を受けた気仙沼市。その記憶と教訓を後世に残していくこと、気仙沼市立高校旧校舎を被災当時のまま震災遺構として残している。併設する伝承館では、震災当時の様子などを映像、展示とともに振り返る。オブジェメニューとして、語り部ガイドや防災セミナーも行う。(要予約)
[9時30分～17時](#) (10～3月は～16時) [※](#) 月曜(祝日の場合は翌日休)、祝日の翌日(土、GW期間は除く)、12月29～1月4日
[※](#) 一般600円、高校生400円、小・中学生300円 [P](#) 普通車111台、身障者用2台、バス17台 [※](#) 170P参照 [0226-28-9671](#)



大谷鉱山歴史資料館

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

黄金文化を支えた金山の歴史を伝える

本吉地区の大谷鉱山の歴史を伝える大谷鉱山歴史資料館。当時の作業で使用されていた削り機やトロッコ、写真など計450点画展示されています。「三陸ジオパーク」のジオサイトの一つ。

[10～16時](#) [※](#) 水曜休 [※](#) 入館無料

[P](#) 20台 [※](#) 170P参照

[0226-44-3180](#) (道の駅大谷海岸)



鹿折金山資料館

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

「気仙産金ジオサイト」の一面

鹿折金山は、明治時代末期、重さ2.25kg、純度83%、金鉱石品位で世界記録となる“モンスターゴールド”が採掘された。その写真や、金鉱石・工具・文献などが展示されている。隣に建てられた金山神社にはモンゴルから寄贈された世界最大級の岩塩(重さ1580kg)が展示されている。

[10～16時](#) [※](#) 火曜休 [※](#) 無料 (特別企画は有料)

[P](#) 10台 [※](#) 170P参照 [0226-29-5008](#)



南町紫神社前商店街

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

レジャー・ショッピング

災害公営住宅に併設する商店街

本震災の被害が大きかった気仙沼市内湾地区に開業。災害公営住宅の隣に飲食店や鮮魚店、酒店などが20店以上が集まった施設。

[9](#) 店舗により異なる [※](#) 店舗により異なる

[P](#) 18台 [※](#) 170P参照 [0226-25-9756](#)



気仙沼市復興祈念公園

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

歴史・文化

東日本大震災の追悼・伝承・再生の場所

東日本大震災の追悼・伝承・再生の場として整備されたこの公園では、復興した街並みを一望でき、また復興祈念のシンボル「祈りの帆-セイル-」、伝承彫刻などが設置されている。

[※](#) 気仙沼市陣山264 [P](#) 20台 [※](#) 170P参照

[0226-22-6600](#)



ないわん

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

レジャー・ショッピング

気仙沼内湾地区の新たな「顔」

商業施設「迎(ムカエル)」、「結(ユヱル)」、「拓(ヒラケル)」、まちづくりの拠点施設「創(ウマレル)」の4施設から成り、まち歩きや買い物が楽しめるスポット。

[※](#) 気仙沼市南町海岸1-14 [9](#) 10～17時

[※](#) 各店舗による [P](#) 内湾地区駐車場をご利用ください。 [※](#) 170P参照 [0226-48-5091](#)



海辺の温泉

気仙沼市・南三陸町 [MAP](#) [P.119](#)

温泉

潮風と共に楽しめる3つの温泉

気仙沼プラザホテル

高台に立つ気仙沼プラザホテルでは天然温泉の露天風呂に浸りながら、気仙沼港に上る朝日や、夕日に染まる大島を眺められる。

[P](#) 100台 [0226-23-1313](#)



サンマリン気仙沼ホテル観洋

気仙沼の海岸通りには内湾を望める宿泊施設がいくつかある。天然温泉が楽しめるサンマリン気仙沼ホテル観洋では、日帰り入浴が可能。宿泊に関しては要問合せ。

[P](#) 100台 [0226-24-1200](#)



南三陸ホテル観洋

ラムサール条約に登録された志津川湾を一望できるホテルで温泉と景観が同時に楽しめる。海に突き出たような露天風呂はまるで海に浮かんでいるよう。水平線から昇る朝日はまさに絶景。

[P](#) 200台 [0226-46-2442](#)



志津川湾クルージング

南三陸町

自然

潮風を感じ、ウミネコと戯れる

リアス式海岸の荒々しい岬や島々「荒島・野島・竹島・椿島(国天然記念物)」の景色を眺めながらウミネコと遊び、のんびりとしたクルージングで南三陸の海を楽しむことができる。

[※](#) 1,200円 [※](#) 170P参照

[0226-46-2442](#) (南三陸ホテル観洋)



魚町内湾商店会

気仙沼市 [MAP](#) [P.119](#)

レジャー・ショッピング

内湾地区に賑わいを生む

「南町紫神社前商店街」と同じく内湾地区にオープン。食堂など災害公営住宅1階の3店と、周辺の3店からなる。2つの商店街はすぐ近くにあるので、一緒に楽しみたい。

[9](#) 店舗により異なる [※](#) 店舗により異なる

[P](#) 5台 [※](#) 170P参照 [0226-25-9756](#)



南三陸さんさん商店街

南三陸町 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング



南三陸グルメが集まる観光施設

飲食店や鮮魚店、菓子店など28店が集い、ご当地丼「南三陸キラキラ丼」などのグルメや、多彩なみやげ選りを楽しむ人気スポット。南三陸杉を使った平屋造りは、建築家の隈研吾氏によるデザイン。また写真撮影スポットとしてモアイ像や商店街をモチーフとした看板もある。(写真提供:南三陸町観光協会)
④ 店舗により異なる ⑤ 店舗により異なる ⑥ 約300台 ⑦ 170P参照 ⑧ 0226-25-8903(事務局)



モアイ像

南三陸町 [MAP](#) P.119

歴史・文化

チリのイースター島から贈られた

1960年のチリ地震の際、遠い海の向こうから押し寄せてきた津波により志津川地区だけで41名の犠牲者が出た。この津波の記憶を後世に伝えようと、チリ人彫刻家に依頼して創ったモアイ像が、当時の松原公園に設置された。しかし東日本大震災でこのモアイ像が被災。チリから本物のモアイ像が贈られ、南三陸さんさん商店街横に設置されている。
⑧ 170P参照 ⑨ 0226-47-2550(南三陸町観光協会)



南三陸ハマール歌津

南三陸町 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング

南三陸ハマール歌津

南三陸町歌津地区の海を一望でき、木の温もりを感じる商業施設。国道45号沿いに整備され、歌津ICからは5分ほどの場所になる。カフェ、食堂、海産物店、そのほか衣料品、電気店など生活関連の店も入る。(写真提供:南三陸町観光協会)
④ 店舗により異なる ⑤ 店舗により異なる ⑥ 50台 ⑦ 170P参照 ⑧ 0226-36-3117



校舎の宿さんさん館

南三陸町 [MAP](#) P.119

歴史・文化

グリーン・ツーリズム体験

廃校となった木造校舎を利用した宿。野菜の種蒔き(4月)などの農業体験、間伐体験(11~3月)などの林業体験等々、宿泊しての体験メニューが100種類もある。
★3~7日前までに要予約(体験内容により事前予約の日数異なる) ⑥ 50台 ⑦ 170P参照 ⑧ 0226-46-5633



さとうみファーム

南三陸町 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング

お楽しみ満載の体験型牧場

バーベキュー、シーカヤックツアーなど、多彩なアクティビティを体験できる牧場。敷地内には愛らしいひつじたちが暮らしており、気軽にふれあえる。
シーカヤックツアー ④ 午前コース:10~12時30分、午後コース:13時30分~16時 ⑤ 無休 ⑥ 大人6,500円、子ども3,000円 ⑦ 5台 ⑧ 170P参照 ⑨ 0226-29-6379(前日17時までに要予約※予約先:satoumi.kayak@gmail.com)



神割崎

石巻市・南三陸町 [MAP](#) P.119

自然

神が割ったとの伝説が残る

南三陸町と石巻市の境。昔、境界争いをする人々に怒った神様が、仲裁のため岩を2つに割ったという伝説が残る。割れた奇岩の間から荒波が流れ込む様子が見られる。
⑥ 100台 ⑦ 170P参照 ⑧ 0226-46-1385(南三陸町商工観光課)、0225-67-2114(石巻市北上総合支所)



神割崎キャンプ場

水平線から日の出を眺められる太平洋に面した高台に位置するキャンプ場。初心者、ファミリー、ペット連れなど幅広い方が楽しめ、手ぶらで気軽にキャンプやバーベキューを楽しむプランもある。ログキャビンがリニューアールオーブンス、他プラン含め一年中楽しむことができる。
⑥ 火曜休 ⑦ 入村料600円 ⑧ 170P参照 ⑨ 0226-46-9221



南三陸・海のビジターセンター

南三陸町 [MAP](#) P.119

自然

自然体験活動の拠点

三陸復興国立公園の自然や文化についての展示を見学できる。そのほか、子どもから大人まで楽しめる、海を中心とした自然体験や自然科学・環境教育プログラムがある。
④ 9~16時30分 ⑤ 火曜休(祝日の場合はその翌日休)、春休み・夏休み期間は無休 ⑥ 25台 ⑦ 170P参照 ⑧ 0226-25-7622



ひころの里

南三陸町 [MAP](#) P.119

歴史・文化

仙台藩の養蚕発祥の地

南三陸町入谷地区は仙台藩養蚕発祥の地として栄えた地域。ひころの里のシルク館では、養蚕業の歴史を紹介している。江戸時代の郷土の居宅(町文化財)のある松笠屋敷も見ものだ。
④ 9~17時(11~3月は~16時) ⑤ 火曜休(祝日の場合は開館)、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで) ⑥ 400円 ⑦ 50台 ⑧ 170P参照 ⑨ 0226-46-4310



宮城県志津川自然の家

南三陸町 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング

海を一望する自然体験施設

本格的な海洋研修、洋上研修など海洋型の自然体験活動を行うことができる東北唯一の社会教育施設。眼下の志津川湾では、シーカヤック体験やいかだ作り、海遊びなどができるほか、広いグラウンドや体育館も完備。研修や合宿に最適な施設となっている。
⑧ 170P参照 ⑨ 0226-46-9044



おきなくらEELs

南三陸町 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング

自然を相手にあそぶ、学ぶ!

石巻・登米・南三陸の自然の中でさまざまなプログラムが体験できる。志津川湾ではシーカヤック、SUP、スノーケリングに挑戦。みちのく潮風トレイルのコースをガイドとともに歩けるプログラムもある。志津川湾マリンプログラム ④ 午前の部:10時~、午後の部:13時30分~ ⑤ 不定休 ⑥ プログラムにより異なる ⑦ 25台 ⑧ 170P参照 ⑨ info@o-eels.org※予約問合せは、おきなくらEELs(イールズ)公式ページの専用フォームから、要事前予約。



志津川湾R&Bクルーズ

南三陸町

レジャー・ショッピング

南三陸の海、食、ワインを堪能

志津川湾クルーズと、地元の魚介と南三陸で醸造したワインのマリアージュが体験できるプラン。クルーズでは、美しい海だけでなく漁場や海での漁師の作業を見学も。南三陸産食材をふんだんに使ったプレートランチとワイン(2杯)付き。8名以上で催行。1名〜予約可能。

🕒 10時30分〜13時(約2時間半) 📞 予約時に

確認 📞 5,000円 📍 5台 📞 170P参照

☎ 0226-48-5519(南三陸ワイナリー株式会社)



南三陸レンタサイクル

南三陸町

レジャー・ショッピング

3時間で500円(普通自転車)とリーズナブルな価格で自転車を借り、南三陸町内をゆっくり観光することができる。気軽な海景色満喫コースや迫力満点の神割崎コースなどの魅力的なモデルコースがある。

🕒 9時30分〜16時30分 📞 年末年始 📞 普通自転車500円(3時間毎) 📍 約300台(南三陸さんさん商店街) 📞 170P参照

☎ 0226-47-2550(南三陸町観光協会)



南三陸町震災復興祈念公園

南三陸町

MAP P.119

歴史・文化



震災の記憶と教訓を伝える祈りの丘

東日本大震災によって犠牲になられた方々の名簿を納める「名簿安置の碑」、町の復興を祈念して設えられた「復興祈念のテラス」が設置されている。公園へ続く中橋は、隈研吾さんのデザインで南三陸産の杉を使用。防災庁舎は震災当時のまま公園内に保存されている。

📍 約100台 📞 170P参照 ☎ 0226-46-1377(南三陸町建設課)

宮城

人から街へ、新発見、新体験！

もの知リーズ

COLUMN

金華山黄金山神社に お参りするとお金に困らない？

多くの鹿が生息する金華山。ここにある黄金山神社に3年続けてお参りすると、一生お金に困らないといわれ、そのご利益を信じていつも多くの参拝客が訪れる。



志津川ダコ

「西の明石、東の志津川」とも称されるほど、ブランドタコとして定着しているのが志津川のタコ。荒波で身が引き締まり、アワビなど甲殻類を食べているため味も別格だとか。

気仙沼漁港は生鮮カツオ、生鮮メカジキ、 サメ類の水揚げ高が日本一！



気仙沼漁港の2021年(令和3年)水揚げ高は、数量75,199トン。生鮮カツオの水揚げ高25年連続日本一。生鮮メカジキは水揚げ高日本一。サメ類も水揚げ高日本一。この他、近海及び沿岸漁業が盛んで、魚種別に見た水揚げ高(数量)の日本一も多い。
(統計数値:水産産業振興課 令和3年主要4港水揚げ統計調査)

「ホヤ」「ギンザケ」「赤貝」 日本トップクラスの海の幸！

〈ホヤ〉

海のパイナップルとも呼ばれ、酒の肴にぴったりの珍味、「ホヤ」の生産量は宮城県が全国第1位(農林水産省:令和2年漁業・養殖業生産統計)。実はこのホヤ、甘味・塩味・酸味・苦味・旨味という味覚の基本要素が、すべて詰まった珍しい食材。

〈ギンザケ〉

宮城県は、養殖ギンザケ発祥の地でもある。1975年(昭和50年)に志津川湾で始めて以来、県北中部で広く養殖され、養殖ギンザケの生産量も宮城県が全国第1位(農林水産省:令和2年漁業・養殖業生産統計)で、国内全体の約9割を占めている。

〈赤貝〉

赤貝は江戸前寿司には欠かせない高級寿司ネタ。その赤貝の中でも、市場(築地など)での評価が高く、日本一と称されているのが名取市閑上産の赤貝。ミシュランガイド東京の三つ星獲得シェフとして知られる寿司職人も、「築地で手に入る赤貝では閑上が最高」と絶賛している。

